



親子での新聞紙あそび「新聞紙であそぼう！」 親子で楽しくちぎったり丸めたり

8月24日に子持福祉会館で、親子での新聞紙あそび「新聞紙であそぼう！」が開催されました。ぐんまこどもの国の職員を講師に迎え、親子で新聞紙を使った遊びを体験。ふわふわ浮かぶ新聞紙を捕まえたり、新聞紙でボールとカップを作ってキャッチボールをしたりした後は、ちぎった新聞紙を紙吹雪のように飛ばして全員で楽しみました。



連続講座「古墳入門」 市に眠る歴史を知る



8月20日に市埋蔵文化財センターで、連続講座「古墳入門」の第1回講座が行われました。第1回目は古墳時代の人々の生活について学習。講座は全4回が開催され、実際の古墳の見学などを交えた一連の講座を受講することで、参加者は古墳時代について知ることができました。

渋川北中生徒の職場体験 元気ハツラツ！園児と楽しく仕事体験



9月2日に渋川幼稚園で、渋川北中学校2年生の2人が職場体験を行いました。生徒は、まず、朝の会で自己紹介をして、幼稚園教諭の仕事を開始。その後、園庭で元気いっぱいの子どもたちとかけっこやブランコ、縄跳びなどで楽しく仕事体験をしていました。

腸内からの健康づくり教室 「健腸長寿」を目指して腸の健康を学ぶ

8月23日に小野上公民館で「腸内からの健康づくり教室」が行われました。病気に負けない体づくりのために、管理栄養士から「腸の健康」について学ぶもので、7人が参加。腸の働きや腸を健康にする食事などについて説明を聞き、健康な腸（健腸）が健康長寿につながることを学びました。



第22回「しぶかわ能」 日本古来の伝統芸能を見て・聞いて・感じる

8月31日に市民会館で、「しぶかわ能」が開催されました。市民に日本古来の伝統文化に親しんでもらうことを目的として、市文化協会が開催するもので、2年ぶりの開催となる今回は、市内の中学生を対象として、能と狂言を上演。参加者は、日本が誇る最古の舞台芸能を生で鑑賞し、その醍醐味を味わいました。



金島公民館の丸太列車小屋の壁を修繕 地元の人と中学生の共同で壁を一新



8月21日に金島公民館の丸太列車小屋の修繕が行われました。老朽化した壁を一新するに当たり、金島中学校の美術部員18人が絵を担当。11枚のパネルに丸太列車や地元の文化財、同校のシンボルであるハトを描きました。当日は地元の有志15人が協力してパネルを設置しました。

渋川市地域づくり講演会 応援大使の心奏さんが語る地域づくり



8月27日に市民会館で、渋川市地域づくり講演会が開催されました。講師を務めたのは、日本のまんなかしぶかわ応援大使の心奏さん。心奏さんは「音楽界で輝く女性」と題した講演で、自身が取り組んだまちづくりイベントの様子を話したほか、見事な歌声を披露しました。

第64回小中学生全国空手道選手権大会 優秀な成績を収めた小学生が市長を表敬訪問

8月22日に市役所本庁舎で、空手道の全国大会で優秀な成績を収めた渋川空手道館に所属する3人の児童が市長を表敬訪問しました。【成績】▷優勝(男子個人組手の部)=小林徳亜さん(渋川西小4年) ▷準優勝(男子個人形の部)=長谷川大翔さん(豊秋小4年) ▷第5位(女子個人組手の部)=新木七海さん(渋川西小5年)



長谷川さん

小林さん 新木さん